

平成23年度 第1学期末 子どもたちの「よりよい教育環境づくり」のためのアンケート 集約結果(自由記述)

※ H23. 7実施 「1」～「5」:最長兄姉対象(回収率78.7%), 「6」～「8」:全児童対象(回収率76.8%)

番号	項目	評価の内容	自由記述
1	教育目標	<p>〈学校〉学校は教育目標（「心豊かに、自ら学び、たくましく生きる子どもを育てる」）を設定していますが、成果が出ていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉学校の教育目標について、関心をもつことは大切だと思いますか？</p>	先生の立場からだと思うが、上から目線で子どもたちに対し授業が行われていたので、もう少し子どもと同じ目線でしてほしい。
			学ぶことも大切ですが、人間としての心の豊かさが低いように思います。
			授業参観等で、先生方の一生懸命さがひしひしと感じられます。先生方に恵まれて、非常に安心して学校に通わせています。
			先生も児童もがんばっていると思いますが、時々堅苦しいと感じることもあります。子どもらしい部分も見たいです。
			学校内でも学校外でも、本庄小の子どもたちはよくあいさつをしてくれます。
			心豊かに育っていると思います。たくましいという感じは、少し不足気味に感じます。
			成果が出ているかどうかについては、入学してから3カ月という期間で判断できません。そのため、回答は行っていません。
			学校での取組、先生方ありがとうございます。
			【考察】H22. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.6）・第2学期末（学校3.1, 家庭3.6） → H23. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.6）
			本校教育目標「心豊かに、自ら学び、たくましく生きる子どもを育てる」は、知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく生きる）の総和です。これは、目指すべき最も大切な目標ですので、具体的には、それぞれ「2学力向上」「3心の教育」「5健康・体づくり」の項目を掲げ、保護者の方にもご意見をいただきながら、指導と評価を重ねていきます。本校児童は、ご家庭のおかげで、基本的な生活習慣・学習習慣や社会における規範意識など、学校・社会生活等で必要な基礎的な素養を着実に身に付けつつあります。これらを土台に、学校では、知・徳・体のバランスのとれた成長を目指すとともに、自立した個人として実社会・実生活を生き抜く基礎となる資質・能力をはぐくんでいきます。
2	学力向上	<p>〈学校〉学校では、子どもたちに確かな学力を身に付けるための取組（言語活動の充実、少人数授業・TT、教科担任制等）を行っています。成果が出ていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉家庭で、学校での学習について、お子さんの状況を把握するようにしていますか？</p>	1クラス約40人の児童、きちんと先生方の目が行き届いているのか不安です。
			1学期だけでは判断できません。
			少人数の取組が不満足に思える。
			いろいろ不安に思っていました。実際にTT・少人数など始まってみると、子どもも順応しているようです。
			テストはファイルされ、親はまとめて見ることになる。その都度、できない所は家庭でフォローしたいので、テストは1枚やったごとに返してほしい。
			恥ずかしくて、先生に言えない子がいる。
			少人数クラスやTTでフォローしていただいていると思います。
			算数の「じっくりコース」「すいすいコース」、よかったです。子どもも自ら「じっくりしたい。」と言ってがんばっていました。
			成果が出ているかどうかは、家庭では分かりにくいです。
			担任の先生の出張等が多いと自習が増え、いろいろな面で子どもの心が不安定になるところがあるような感じがします。心が不安定になると「授業に身が入らない」「頭に入らない」「意味が分からない」「楽しくない」「学校に行きたくない」等、高学年になるほど担任の先生の存在が大きいと思います。
フリー参観デーのときなどには、授業をされているのに、通常は生徒同士の学び合いというかたちをとられている教科があると聞く。学び合いがよいと思って実施されているならば、参観のときにもその形態でやっているところを見せていただきたいと思う。子どもの話しか聞いていないので、一概に言えないが不信感が募る。			
幼小一貫がよいのか分からない。本庄幼稚園以外から入学するので、より一層、疎外感を感じてさびしい。			
子どもの勉強を見る時間がないため、学習状況を把握できていない。			
【考察】H22. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.2）・第2学期末（学校3.1, 家庭3.2） → H23. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.2）			

		<p>算数科においては、少人数、または、TTを3～6年生で行っています。どちらの指導形態でも、個に応じた指導をすることを信条として取り組んでいます。この取組の更なる充実のためには、子どもたち一人一人に「できる」という自信を付けさせることだと思います。今後、これまで以上に評価と指導を図るとともに、子どもたちを褒め、励ましていきます。もちろん、このような指導は、算数科のみではなく、すべての教科等において行っていきます。また、国語科や算数科に苦手意識をもっているお子さんに、級外職員と佐賀大学の学生が、通称「取り出し指導」として個別の指導を行っております。ご希望の方は担任と相談されてください。</p> <p>学習の定着や発展のためには、「家庭学習」の充実が不可欠です。「家庭学習」は、大きく2つに分けて考えています。一つはクラスや学年での共通課題である「宿題」、もう一つは「自主的な学習」です。後者におきましては、高学年の子どもたちは文字どおり自主的に行うべきこととなりますが、低学年期は、ご家族の協力が必要になります。子どもたちの学習の状況は、学校便りや学級便り、ホームページ等でお知らせをしていきます。</p>
3	心の教育	<p>〈学校〉学校は、子どもたちに思いやりの気持ちをほぐくむための取組（心の日、心の木活動、幼小一貫等）を行っていますが、成果が出ていますか？</p> <p>〈家庭〉家庭では、お子さんに思いやりの気持ちをほぐくむような働きかけをしていますか？</p> <p>先生がいるときといないときでは、やはり、態度が違う。</p> <p>1学期だけでは判断できません。</p> <p>他幼稚園から本庄小へ来たので、既にできている輪の中に入ることに戸惑ってしまう。（幼小一緒の人たちに比べて）</p> <p>タイムリーに、「この人どんな気持ちなんだろう？」と気持ちをあれこれ考えさせたり話をしたりしています。</p> <p>活動状況がよく分かりません。</p> <p>年下の子にすごくやさしく接することができています。</p> <p>心掛けてはいるのですが、なかなか成果が上がらない。</p> <p>心の教育についての成果は、すぐに表れるものではないと思っています。が、徐々に出てきているかなとも思います。積み重ねていくものですね。</p> <p>先生が子どもを思いやる気持ちをもつことが一番大切だと思います。</p> <p>小学校でせっかく心の教育をうけても、中学校に入って心の教育がつながっていくのか心配です。幼・小・中で行ってほしいです。</p> <p>ケンカしたときなど、相手の気持ちを分かるように話をしている。</p> <p>何かあると、心のポストに書けるという話をしていました。思いを伝える手段があるのは安心のようです。</p> <p>特に、上級生下級生といっしょに過ごす時間からいろいろなことを学んでいるようです。</p> <p>クラスの友達に対して「だめだよ。」と言える心の強さに欠けているようです。</p> <p>算数の授業で、「分からないときは教科書を見なさい。」と言われたそうです。</p> <p>【考察】H22. 第1学期末（学校3.2、家庭3.4）・第2学期末（学校3.2、家庭3.3） → H23. 第1学期末（学校3.2、家庭3.4）</p> <p>「心の木」活動では、人とかかわることのよさや楽しさを感じることを通して、心がつながり合う温かい人間関係を築くことを目指した取組を行っています。「心の授業」での授業実践、「構成的グループ・エンカウンター」「心の葉」活動を通して、自分の今の思いを見つめさせ、学級の枠だけにとらわれず、学年や全校の友達と共に活動したり、その考えや思いにふれたりすることで、子どもたちがお互いにゆっくりとかかわり合い、相手のことを考えたり、自分のことを見つめ直したりすることができるようになってきています。2学期からも継続して子どもたちの内面の成長を促進する取組を行っていきます。</p>
4	危機管理	<p>〈学校〉学校は、子どもたちの危機管理の意識を高めるような取組（水難訓練、不審者対応避難訓練、地震火災避難訓練等）を行っていますが、成果が出ていますか？</p> <p>着衣泳は5年生だけでなく、全学年で実施してほしい。毎年、着衣でプールに入っていると、服のまま川や堀に落ちた時パニックになりにくくなるのではないかと思う。</p> <p>度々危ない遊びをする子どもたちを見かけたり聞いたりする。集団になると、思わぬ行動をしがち。</p> <p>門限が、家庭により、ばらつきがある。</p> <p>訓練があったときだけ意識しているようで、落ちても泳げると思っているのが心配。</p> <p>「その時は意識していてもしばらく何もないと忘れてしまう」というのが大人でもあるので、家庭内での話が必要だと感じています。</p> <p>近くに水路や川があり、知り合いの子どもさんが川で亡くなっていることもあり、たいへん心配している。</p> <p>幸いにも実際に体験したことがないので、成果と言われても答えようがありません。</p> <p>避難訓練を怖がっていました。少しは慣れ、「嫌だな～」くらいになりましたが、そんなに緊張感のある訓練なのかと興味をもちました。</p>

		<p>〈家庭〉家庭では、危機管理についてお子さんに教えていますか？</p> <p>危機管理については、家で話すことが時々ありますが、それが身に付いているかどうかは分かりません。</p> <p>家庭では、普段から、手を掛け過ぎているので、自分で考え、自分で動くことが少なくなっているように感じます。危機的状況では、何もできないのではないかと心配です。</p> <p>東日本大震災のように急に何かあったとき、本当に何ができるのかは分からないので、やはり、日頃の取組は必要だと思う。そう言えば、家ではどうかな・と、振り返ることができました。</p> <p>【考察】H22. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.2）・第2学期末（学校3.2, 家庭3.2） → H23. 第1学期末（学校3.3, 家庭3.3）</p> <p>子どもたちの危機管理の能力を高めるために、地域におきましては、朝や夕方などに、子どもたちを見守っていただいています。ご家庭においても、子どもたちにお話をいただき、感謝申し上げます。学校でも、「こんなことをすると危ない」という危機を回避する能力を育成するために、全校集会・学年集会・校内放送・各訓練等を行っています。子どもたちの安全を守っていくためには、地域・家庭・学校の協働が重要です。今後も、保護者・地域の皆様への情報提供や情報交換等を行うとともに、危機に対する予知・予測、未然防止、発生時の対応（例えば、「いかのおすし」の行動化）等の指導を続けます。</p>
5	健康・体づくり	<p>〈学校〉学校は、子どもたちの健康の増進やたくましい体をつくるための取組（給食指導、保健指導、さわやかタイム等）を行っています。成果が出ていると思いますか？</p> <p>規則正しい生活やバランスのよい食事（必ず安全な食材）、十分な睡眠を心掛け、子どもといつも話し合っている。</p> <p>好き嫌いをして作っても食べなかったりするので、ごはんだけはしっかり食べさせるように気を付けています。</p> <p>室内より外遊びを勧めています。</p> <p>魚や肉、他の食材などどこ産なのか、今、放射能の問題などもあるので心配。</p> <p>給食に関しても、好き嫌いがあるのでどうしたものかと、親も悩んでいます。</p> <p>部活動に入れている。</p> <p>最低でも1日に1回は、バランスのとれた食事をしていることはとてもうれしく思います。</p> <p>成長とともにたくましくなってきたとは思いますが。</p> <p>給食も残さず食べています。さわやかタイムも楽しみながら行われていてよいと思います。家庭ではより一層、食生活、睡眠等を気に掛け、生活させます。</p> <p>家の方では、甘えて食べないものがありますが、学校ではみんなが食べたりしているので、自分自身もがんばらなければと思っています。</p> <p>常に健康な体であるために、睡眠、栄養、休養がとれるように、親として働きかけている。</p> <p>【考察】H22. 第1学期末（学校3.2, 家庭3.2）・第2学期末（学校3.2, 家庭3.1） → H23. 第1学期末（学校3.3, 家庭3.2）</p> <p>本校では、「運動の楽しさを実感できる体育の授業」と「週1回のさわやかタイム」を充実させ、進んで体を動かす子どもを目指して指導しているところ。今後は、全学年で行ったスポーツテストの結果を分析し、指導に生かしていきたいと思っています。「食」に関しましては、ご家庭でも関心をもって指導していただいていることに感謝しております。本校では「安心して、おいしく食べられる給食」を目指し、食材の準備や調理を進めています。今後も、食の大切さについて、ご家庭へも発信させていただきます。</p>
6	あいさつ	<p>〈学校〉お子さんは、「先に笑顔で元気よく」あいさつをすることができていると思いますか？</p> <p>朝、登校の時間に多くの子どもたちに会うが、自分からあいさつをする子はほとんどいない。</p> <p>大人も子ども以上に元気なあいさつで声掛けすべきかなあと感じます。</p> <p>簡単そうで実は難しいと思います。（あいさつは）とても大切なことなので働きかけを続けていこうと思います。</p> <p>「ありがとう。」「ごめんなさい。」「すみません。」「おはよう。」「こんにちわ。」「……。「あいさつは大切だよ。」と話しています。</p> <p>口がすっぱくなるぐらい「人と会ったらあいさつするように。」といつも言っているができていない。</p> <p>家庭では、あいさつについて話して聞かせていますが、実際に外で実行できているのか評価は難しい。</p> <p>昨年のように、「あいさつ名人」のようなものがあると、子どもたちも恥ずかしがらずにあいさつする習慣が付くのでは。</p> <p>「先に 笑顔で 元気よく」でないときもありますが、あいさつはします。（自信がないときは、会釈で）</p> <p>性格的に恥ずかしがり屋ですけど、進んでできていると思います。</p> <p>「行ってきます。」「ただいま。」はきちんと言えます。朝のあいさつがなかなか自分から言えていないようです。</p>

	<p>〈家庭〉家庭では、日頃からお子さんに、あいさつについて話をしていますか？</p>	<p>学校でもよく指導していただき、子どもにも「あいさつの大切さ」はいつも言っています。</p> <p>相手の動きを見てではなく、はっきりと自分からあいさつのできる子になってほしいと思います。</p> <p>近所の方からも、よくお褒めの言葉をいただいています。スポーツを通して、一層、元気よくできています。</p> <p>たまに知らない人とかからもあいさつされるので、「う～ん？」どうすればいいのでしょうか？「もしかして。」と思うときがあります。</p> <p>「あいさつのはな」をさかせようのおかげで、自分からあいさつをすることが増えました。とてもよい取組だなあとと思います。</p> <p>いつもあいさつについては厳しく言っているのですが、なかなか自分から積極的に大きな声ですることはできていないですね。</p> <p>何をするときでも大きな声で元気よくあいさつするように、家庭で指導をしているところです。</p> <p>「行ってきます。」や「ただいま。」は元気よく言っていますが、「おはよう。」はこちらからの声掛けがないとなかなか出ないようです。</p> <p>女子なので、もともとあまり大きな声であいさつができていなかったが、まだまだ声が小さいと思う。</p> <p>【考察】H22. 第1学期末（学校3.0, 家庭3.3）・第2学期末（学校3.0, 家庭3.3） → H23. 第1学期末（学校3.0, 家庭3.4）</p> <p>「先に 笑顔で 元気よく」の合言葉で指導を続けています。この合言葉には、元気がないようなときでも、自ら進んで胸襟を開き、自分自身に打ち克ち、明るく元気になってほしいという願いを込めています。学校では、通知表の評価項目に掲げるとともに、職員自身によるあいさつ指導の評価（第1学期末3.1）と児童自身によるあいさつ状況の評価（第1学期末3.4）をしながら指導に生かしています。</p> <p>今後も、子どもたちの将来のために、家庭や地域との協働の基、あいさつの意義を伝えながら、繰り返し、そして、粘り強く指導を続けていきます。</p>
7	<p>言葉遣い</p> <p>〈学校〉お子さんは、時と場に応じた言葉遣いができていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉家庭では、日頃からお子さんに、言葉遣いについて話をしていますか？</p>	<p>相手が嫌な気持ちになる言葉遣いは特に話しています（言葉の暴力・大人は友達じゃないこと）。</p> <p>乱暴な言葉遣いはしないように注意しています。</p> <p>兄弟げんかのときなどに、嫌な言葉を遣っている。その都度、注意はしている。</p> <p>家庭で注意していますが、目上の人、大人に対して敬語、まだまだです。</p> <p>悪いことをしても、「ごめんなさい。」と言えない子が増えてきたように思える。</p> <p>これから上学年になるにつれて、きちんとした言葉遣いができるように家庭でも教えていきたいです。</p> <p>言葉遣いが悪い。悪い言葉を発している。</p> <p>丁寧な話し方をする方だと思います。時と場に応じた、人に応じた話し方をしています。（時々注意をしなければならないこともあります。）</p> <p>外に出しても恥ずかしくない子どもに育てられていると自信をもてるほど、しっかりしてきたと思います。学校、スポーツを通して教育をしていただいているおかげです。</p> <p>もうすぐ高学年になるので、敬語の遣い方を教えていきたいと思います。</p> <p>学校での先生方への言葉遣いがきちんとできているか心配ですが、保護者の方へはできております。</p> <p>小学校に入って、さらに、言葉が乱暴になっている気がして、少し心配です。</p> <p>友達を「さん」付けで呼ぶように指導していただいていることはたいへんよいと思っております。</p> <p>たまに、言葉遣いが悪過ぎることがあるので、その時には厳しく注意しています。敬語が遣えないのが気になります。</p> <p>高学年のせいかな、汚い言葉を遣うことが増えた。その都度注意している。</p> <p>注意はしているが、感情的になると、やはり、言葉遣いが乱れてくる。</p> <p>【考察】H22. 第1学期末（学校2.9, 家庭3.3）・第2学期末（学校2.9, 家庭3.3） → H23. 第1学期末（学校2.9, 家庭3.3）</p> <p>例えば、職員室への入室、退室の仕方や目上の人への言葉の遣い方など、授業以外でもその場その場で言い方を教えるようにしています。子どもが学ぶための最大の環境は周囲の大人ですから、毎日、子どもたちの前に入る私たち教師の言葉遣いは重要だと考えています。しっかりとTPOを踏まえた遣い方を心掛けます。また、「言葉は心」と言われるように、日頃から安心して気持ちよく生活できることも大切だと考えています。特に、人・物・事に感謝の気持ちをもつことについて、授業や生徒指導など、いろいろな場面をとらえて、語りかけていきます。</p>

8	学校生活	〈学校〉お子さんは、自分の学級における友達や先生との生活が楽しそうですか？	学校のことは、「自分から話をしてほしい。」とお願いをしている。「何も知らないと悲しい。」等と伝えます。
		いろいろなクラスでのことを話してくれます。	
		話を聞くのがとても楽しみです。でも、しゃべりたがらないときはこちらもグッと我慢しています。	
		年齢に応じたしつけが難しいと感じています。	
		毎日よく話してくれます。悩み事は、親より友人に話すことが多いようです。	
		1分でも早く登校したいらしく、早朝からそわそわして走って登校している。	
		勉強も遊びも友達関係も順調だと思います。楽しいようなので安心してしています。	
		学校生活を満喫しているようです。いつも先生やお友達の名前がでてきております。	
		学年が高くなるにつれて、人間関係、友達との接し方などに悩みをもつようになってきました。本人にとってつらいときもあるようですが、成長過程の一つとして大切な時期だととらえ、乗り越えてほしいです。	
		自ら話してくれるようになりました。	
		うるさいほど長〜い話をしてくれます（楽しかったことも、悲しかったことも）。	
		〇〇先生のお話がよく出てきます。お友達と昼休み遊べるのをとても楽しみにしております。	
		楽しかったことやうれしかったことは話をしてくれているようだが、嫌だったことや友達とのケンカについてはあまり話してくれていないような気がする。	
		学校生活や友達との関係がうまくいくように、話を聞き、様子をうかがうように努力しているところです。	
		自分からよく話をしていますので、こちらから尋ねることは少ないです。	
		子どもとふれあう時間が少ないので、聞けるときにはなるべくたくさん聞くようにしています。（お迎えの時、夕食時、お風呂の時など）	
		会話はよくしているが、すべてのことを理解しているとは思っていません。お互いの価値観については理解したり、ある程度の導きはしています。	
		子どもから学校でのことを話してくれます。	
		【考察】H22. 第1学期末（学校3.6, 家庭3.5）・第2学期末（学校3.6, 家庭3.4） → H23. 第1学期末（学校3.6, 家庭3.5）	
		高い数値を示していて、安心します。各家庭で、学校生活についての話題で会話があることは、とても素敵なことだと思います。子どもの話をじっくり聞き、親も一緒に喜んだり考えたりしながら、子どもの成長を感じることができたらすばらしいと思います。学校でも、引き続き、魅力ある授業づくり・学級づくりに努め、子どもたちが生き生きとした表情で学校生活を送れるよう努力してまいります。	

平成22年度第2学期末のアンケート(「学校について」「家庭について」と比較してみます。

【低下した項目】なし

【向上した項目(0.1P)↑】

○「学校について」(4項目):「1教育目標」「2学力向上」「4危機管理」「5健康・体づくり」

○「家庭について」(5項目):「3心の教育」「4危機管理」「5健康・体づくり」「6あいさつ」「8学校生活」

【同値の項目】

○「学校について」(4項目):「3心の教育」「6あいさつ」「7言葉遣い」「8学校生活」

○「家庭について」(3項目):「1教育目標」「2学力向上」「7言葉遣い」

昨年度第2学期末のアンケート(「学校について」)で最も低い数値となっていた項目は「6あいさつ(3.0)」と「7言葉遣い(2.9)」でした。昨年度第3学期から、これらに重点をおいて指導してきましたが、今回も同じ数値。なお一層の工夫改善が必要であることを再認識しました。

保護者の皆様のご意見(数値・記述)を基に、全職員で、指導の手立てを見直すための協議をいたしました。協議したことの一端を「考察」として記載し、第2学期から実践してまいります。今後とも、ご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。